INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/JP2004/008472

	CATION OF SUBJECT MATTER CO9J7/00, 7/02, H01L21/52, 2	1/301				
According to Int	emational Patent Classification (IPC) or to both nation	al classification and IPC				
B. FIELDS SE						
Minimum docum	nentation searched (classification system followed by cl CO9J7/00, 7/02, HO1L21/52, 2	assification symbols) 1/301				
	•	•				
	·	•				
Jitsuyo		ent that such documents are included in the broku Jitsuyo Shinan Koho tsuyo Shinan Toroku Koho				
Electronic data b	ease consulted during the international search (name of	data base and, where practicable, search te	rms used)			
C. DOCUMEN	NTS CONSIDERED TO BE RELEVANT					
Category*	Citation of document, with indication, where ag	opropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.			
Α.	JP 8-151554 A (Hitachi Chemi	cal Co., Ltd.),	1-23			
	11 June, 1996 (11.06.96), Claims (Family: none)	•				
A	JP 9-279121 A (Hitachi Chemi 28 October, 1997 (28.10.97),	cal Co., Ltd.),	1-23			
	Claims (Family: none)	·				
	•					
Further do	cuments are listed in the continuation of Box C.	See patent family annex.				
* Special categories of cited documents: "A" document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance "T" later document published after the int date and not in conflict with the application to be principle or theory underlying the integral state of the principle or theory underlying the integral state of the art which is not considered to be of particular relevance.			tion but cited to understand			
"E" earlier application or patent but published on or after the international filing date		"X" document of particular relevance; the cl considered novel or cannot be considered	laimed invention cannot be lered to involve an inventive			
"L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other		"Y" document of particular relevance; the cl	aimed invention cannot be			
special reason (as specified) "O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means		considered to involve an inventive s combined with one or more other such of	documents, such combination			
"P" document pu	ablished prior to the international filing date but later than date claimed	being obvious to a person skilled in the document member of the same patent for				
•	l completion of the international search ist, 2004 (17.08.04)	Date of mailing of the international search 31 August, 2004 (31				
	g address of the ISA/	Authorized officer				
Japanese Patent Office						
Facsimile No.						
Form PCT/ISA/210 (second sheet) (January 2004)						

PCT

国際調査報告

(法第8条、法施行規則第40、41条) [PCT18条、PCT規則43、44]

International Search Report

今後の手続きについては、様式PCT/ISA/220

出願人又は代理人 の書類記号 JHTK-72-PCT	今後の手続きについては、様式PCT/ISA/220 及び下記5を参照すること。						
国際出願番号 PCT/JP2004/008472	国際出願日 (日.月.年) 10.0	6.2004	優先日 (日.月.年) 10.06.	2003			
出願人(氏名又は名称) 日立化成工業株式会社							
	<u> </u>						
国際調査機関が作成したこの国際調査等この写しは国際事務局にも送付される。		条 (PCT18条)の規定に従い出願人に送金	付する。			
この国際調査報告は、全部で 2	_ページである。						
この調査報告に引用された先行技	で術文献の写しも添付さ 	されている。					
1. 国際調査報告の基礎 a. 言語は、下記に示す場合を除くし この国際調査機関に提出	ほか、この国際出願が された国際出願の翻詞	されたものに基っ R文に基づき国際	を国際調査を行った。 調査を行った。				
b. □ この国際出願は、ヌクレオチド又はアミノ酸配列を含んでいる(第 I 欄参照)。							
2. □ 請求の範囲の一部の調査ができない(第Ⅱ欄参照)。							
3. □ 発明の単一性が欠如している(第Ⅲ欄参照)。							
4. 発明の名称は 区 出願	人が提出したものを承	認する。					
次に	示すように国際調査機	関が作成した。					
5. 要約は 🗙 出願	人が提出したものを承	認する。					
国際		出願人は、この国	547条(PCT規則38.2(b)) 国際調査報告の発送の日から る。				
6. 図面に関して a. 要約書とともに公表される図は、 第 図とする。 □ 出願人が示したとおりである。							
	出願人は図を示さなか・	ったので、国際調	査機関が選択した。				
	本図は発明の特徴を一人	層よく表している	ので、国際調査機関が選択し	した。			
b. 区 要約とともに公表される図	はない。						

発明の属する分野の分類(国際特許分類(IPC)) Α.

Int. Cl'C 0 9 J 7/00, 7/02, H 0 1 L 2 1/52, 2 1/3 0 1

調査を行った分野

調査を行った最小限資料(国際特許分類(IPC))

Int. $C1^7C09J7/00$, 7/02, H01L21/52, 21/301

最小限資料以外の資料で調査を行った分野に含まれるもの

- 日本国実用新案公報 1922-1996年
- 日本国公開実用新案公報 1971-2004年
- 日本国登録実用新案公報 1994-2004年
- 日本国実用新案登録公報 1996-2004年

国際調査で使用した電子データベース (データベースの名称、調査に使用した用語)

関連すると認められる文献

し、 関連すると配のもれる大阪						
引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求の範囲の番号				
A	JP 8-151554 A (日立化成工業株式会社) 1996.06.11 特許請求の範囲 (ファミリーなし)	1-23				
A	JP 9-279121 A (日立化成工業株式会社) 1997.10.28 特許請求の範囲 (ファミリーなし)	$1 - 2 \ 3$				

C欄の続きにも文献が列挙されている。

パテントファミリーに関する別紙を参照。

- * 引用文献のカテゴリー
- 「A」特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示す もの
- 「E」国際出願日前の出願または特許であるが、国際出願日 以後に公表されたもの
- 「L」優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行 日若しくは他の特別な理由を確立するために引用する 文献(理由を付す)
- 「O」口頭による開示、使用、展示等に言及する文献
- 「P」国際出願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願

の日の後に公表された文献

- 「T」国際出願日又は優先日後に公表された文献であって 出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理論 の理解のために引用するもの
- 「X」特に関連のある文献であって、当該文献のみで発明 の新規性又は進歩性がないと考えられるもの
- 「Y」特に関連のある文献であって、当該文献と他の1以 上の文献との、当業者にとって自明である組合せに よって進歩性がないと考えられるもの
- 「&」同一パテントファミリー文献

国際調査を完了した日

17.08.2004

国際調査報告の発送日

31.8.2004

国際調査機関の名称及びあて先

日本国特許庁(ISA/JP)

郵便番号100-8915 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号 特許庁審査官(権限のある職員)

8720 4 V

山田 泰之

電話番号 03-3581-1101 内線 3483